

翻訳家

このよろこびを
あのこに

こみやゆう講演会



大人はなぜ「子どもに本を好きになってほしい」と願うのでしょうか。家庭文庫を主宰し、数多くの絵本を翻訳されている小宮由さんに子どもの本の役割や子どもの読書環境について、また、絵本を翻訳することについて、お話をさせていただきます。

講師 | 小宮 由 (こみや ゆう) さん

翻訳家。1974年東京都生まれ。小学校から大学までを熊本で過ごす。大学卒業後は東京の児童書出版社に勤務。カナダへの留学を経て現在はフリーで、こどもの本の翻訳・編集に携わる。2004年より東京・阿佐ヶ谷で家庭文庫「このあの文庫」を主宰。主な訳書に『さかさ町』(岩波書店)、『イワンの馬鹿』(アノニマ・スタジオ)、「このこのほんばこ」シリーズ(大日本図書)、『せかいいちおいしいスープ』『うちの弟、どうしたらいい?』(岩波書店)、『オボツサムはないてません』(大日本図書)など多数。祖父はトルストイ文学の翻訳家であり、良心的兵役拒否者の北御門二郎。

最近の翻訳作品

『あくたれラルフのクリスマス』
ジャック・ガントス/さく
ニコール・ルーベル/え
童話館出版
(2022年10月発行予定)



『ねこのオーランドー よるのおでかけ』
キャスリーン・ヘイル/さく
好学社

『野ばらの村の山のぼうけん』
ジル・パークレム/著
出版ワークス



2022.11.2

Wednesday

14:30~16:30 / 14:00 開場

長崎市立図書館 多目的ホール

定員 | 100名

申込方法 | メール

メール件名「こみやゆう」

本文「①代表者氏名」「②参加人数」「③電話番号」

宛先「kikaku@lib.city.nagasaki.nagasaki.jp」

※個人情報は長崎市立図書館と童話館出版が本イベントに関するこのみに使用し、適切に管理いたします
また、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供する場合があります

主催 | 童話館出版(こどもの本の童話館グループ)・長崎市立図書館

問い合わせ | 長崎市立図書館 Tel.095-829-4946 (〒850-0032 長崎県長崎市興善町1-1)